

# 2025 年度 学校推薦型選抜（公募制）

## 入学試験問題

### 小論文

#### － 注意事項 －

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないでください。
2. 試験開始の合図のあと、問題冊子および解答用紙のそれぞれに受験番号と氏名を必ず記入してください。
3. 解答は横書きで記入してください。
4. 解答用紙には、解答欄以外の場所に何も書かないでください。
5. 下書きには、問題冊子の余白を使用してください。
6. 解答用紙は、原則として交換しませんので、傷めないように注意してください。
7. 試験終了後、問題冊子および解答用紙は持ち帰らないでください。

受験番号		氏名	
------	--	----	--

常 磐 大 学

次の文章を読んで、その要旨とあなたの考えを 600 字以上 800 字以内で述べなさい。

昨今、「正しさは人それぞれ」とか「みんなちがってみんないい」といった言葉や、「現代社会では価値観が多様化している」「価値観が違う人とは結局のところわかりあえない」といった言葉が流布しています。このような、「人や文化によって価値観が異なり、それぞれの価値観には優劣がつけられない」という考え方を相対主義といいます。「正しさは人それぞれ」ならまだしも、「絶対正しいことなんてない」とか、「何が正しいかなんて誰にも決められない」といったことさえ主張する人もけっこういます。

こうしたことを主張する人たちは、おそらく多様な他者や他文化を尊重しようと思っているのでしょう。そういう善意はよいものではありますが、はたして「正しさは人それぞれ」や「みんなちがってみんないい」という主張は、本当に多様な他者を尊重することにつながるのでしょうか。そもそも、「正しさ」を各人が勝手に決めてよいものなのか。それに、人間は本当にそれほど違っているのかも疑問です。

たしかに、価値観の異なる人と接触することがなかったり、異なっても両立できるような価値観の場合には、「正しさは人それぞれ」と言っても大きな問題は生じません。たとえば、訪ねることも難しい国の人たちがどのような価値観によって生活していても、自分には関係がありません。またたとえば、野球が好きな人とサッカーが好きな人は、スポーツのネタでは話が合わないかもしれませんが、好きなスポーツの話さえしなければ仲良くできるでしょう。サッカーが好きなのは間違っていて、すべての人は野球が好きでなければならない、なんていうことはありません。

こうした場面では、「人それぞれ」「みんなちがってみんないい」でよいでしょう。しかし、世の中には、両立しない意見の中から、どうにかして一つに決めなければならない場合があります。たとえば、「日本の経済発展のためには原子力発電所が必要だ」という意見と、「事故が起こった場合の被害が大きすぎるので、原子力発電所は廃止すべきだ」という意見とは、両立しません。どちらの意見にももっともな点があるかもしれませんが、日本全体の方針を決めるときには、どちらか一つを選ばなければなりません。原子力発電所を維持するのであれば、廃止した場合のメリットは捨てなければなりません。逆もまたしかり。「みんなちがってみんないい」というわけにはいかないのです。

そんなときには、どうすればよいのでしょうか。「価値観が違う人とはわかりあえない」のであれば、どうすればよいのでしょうか。

(注) 問題文としての体裁を整えるために、一部フォントを変更した。

(出典：山口裕之『「みんな違ってみんないい」のか？ 相対主義と普遍主義の問題』筑摩書房、2022年)